

参加者募集

神鍋山ピクニック&バーガー・コーヒーの朝食
ネオカルTOYOOKAを体験してみませんか

豊岡の自然、温泉、歴史、伝統、食、文化といったコンテンツに「健康機能」を付加した体験カルチャーのブランドである「ネオカルTOYOOKA」。現在16の認定プログラムがあります。認定プログラムのうち「神鍋山ピクニックで朝食♪山頂コーヒー&KAIFUKUバーガー」の無料体験会を実施します。

《問合せ》観光政策課 ☎21-9016

- ▲対象 小学生以上の市民
- ▲日時 **10月30日(月)**
午前6時30分～8時15分
- ▲集合場所 道の駅「神鍋高原」
- ▲定員 20人(先着順)
- ▲料金 無料
- ▲申込方法 氏名、年齢、電話番号、住所を電話またはメールで申し込んでください。
- ▲申込締切 10月13日(金)
- ▲申込み ネオカルTOYOOKA推進協議会
(事務局：観光政策課内) ☎21-9016
メールkankou@city.toyooka.lg.jp

- ▲内容
 - ▷神鍋山山頂まで約20分間のウォーキング
 - ▷ウォーキングの後には山頂で筋肉の修復を促す「KAIFUKUバーガー」と神鍋の水で作ったコーヒーの朝食を提供



※雨天の場合はプログラム内容を変更し屋内で活動を行います。



ネオカルTOYOOKAとは

アウトドア&スポーツ、リトリート(日常を離れ、心身を癒す)&ビューティー、ワーケーション&ブレジャー(出張先で余暇を楽しむ)という3つのカテゴリーの健康機能が付加された体験を通じ、新たな気付きや出会いなどを提供し、その相乗効果で生まれる新しいカルチャーを指します。市民と来訪者の幸福感や充実感の向上を図り、持続可能な健康で幸福な社会の発展に貢献する体験カルチャーのブランドです。

公式ブランドサイト

<https://toyooka-tourism.com/retreat-cat/neocul/>



皆さんに豊岡の自然を身近に感じてもらうため、豊岡らしい季節の言葉を紹介します。

どんぐりがたくさん拾える季節になりました。



▲ミズナラ

どんぐりは子どもたちに人気です。どんぐりを使った工作は、コマ、やじろべえ、どんぐり人形などがあります。どんぐりがたくさん落ちてると嬉しくなってしまうので、拾ってしまえますね。どんぐりを置いておくといつの間にか穴が空いていたり、イモムシが出てきたりします。気になる人は、①水洗い②煮沸③乾燥という下処理をしてください。

どんぐりの仲間の違い

どんぐりには、大きささまざまなものがあり、被っている

帽子(パンツともいう)にも違いがあります。帽子は、正式には穀斗と呼ばれ、同心円状の模様があるものと鱗片状のものが瓦を敷き詰めたように並んでいるものがあります。前者はカシの仲間、後者はナラの仲間です。葉にも違いがあり、カシは表面が光り、冬にも落ちません。ナラは表面が光ることはなく、冬には葉が落ちていきます。

豊岡のどんぐりの特徴

豊岡で最も多いカシはシラカシで、庭にもよく見られます。アラカシもよく植えられており、自生しますが、豊岡には多くありません。カシの仲間では、ウラジロガシ、ツクバネガシ、アカガシ、イチイガシ、ウバメガシ(植栽)が知られています。これらのカシのどんぐりは全て小さいです。

一方、ナラの仲間では、コナラは小さいですが、ミズナラ、ナラガシワ、アベマキ、クヌギ、カシワは大きいです。また、カシワは、ちよつと変わった帽子を被っており、それだけで工作の飾りに使えます。

(写真・文 NPO法人コウノトリ市民研究所 菅村定昌)

豊岡市職員 人事・給与

人事行政の公正性と透明性を高めるため、市の職員数や給与の状況(記載のない基準日は、2023年4月1日)を公表します。詳細は市ホームページをご覧ください。 《問合せ》人事課 ☎23-1326

1 職員の任免および職員数

◆採用者数と退職者数

区分	2022年度		2023年度
	4月1日	途中	4月1日
採用者	26人	1人	33人
退職者	27人		—

◆部門別職員数 (各年4月1日現在)

部門	2022年度	2023年度
一般行政	535人	533人
特別行政	264人	258人
公営企業等会計	84人	82人
合計	883人	873人

※市長、副市長、教育長、退職派遣職員は除く

2 職員の給与等

◆給与費(普通会計決算) (2022年度)

給与費	職員数(A)		799人
	給料	2,922,906千円	
	職員手当	591,293千円	
	期末・勤勉手当	1,114,561千円	
	計(B)	4,628,760千円	
1人当たり給与費	B/A	5,793千円	

※給料には、市長などの給料、議員、各種委員会委員に支給される報酬等を含みません。

※職員手当には、退職手当を含みません。

※職員数は、2022年4月1日現在の人数です。

◆平均給料月額・平均年齢

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職(事務・技術)	317,700円	43.5歳

◆ラスパイレス指数※

95.8(2022年4月1日現在・一般行政職)

※国家公務員の給与水準を100としたときの本市職員の給与水準を示す指数です。

◆一般行政職の初任給(月額)

大学卒：191,700円 高校卒：158,900円

◆主な職員手当の状況

区分	主な内容
扶養手当	①配偶者 月額6,500円 ②満22歳以下の子 月額10,000円 ※満16歳～満22歳の子1人につき5,000円加算 ③上記以外の扶養親族 月額6,500円
住居手当	自ら居住する住宅の家賃を支払う者 月額28,000円まで
通勤手当	通勤距離2km以上の者 ①交通機関の利用者 月額55,000円まで ②交通用具の利用者 月額2,000円～32,000円

3 職員の勤務時間その他勤務条件

◆基本的な勤務時間 毎週月～金曜日午前8時30分～午後5時15分(休憩時間：正午～午後1時)

◆休暇 年次有給休暇、病気休暇、介護休暇、介護時間、組合休暇、特別休暇(結婚休暇、不妊治療休暇、妊娠中のつわり休暇、妊娠中または出産後の通院休暇、分べん休暇、配偶者出産休暇、男性職員の育児参加休暇、忌引休暇、夏季休暇、子の看護休暇、その他)

4 職員の分限および懲戒処分

◆分限処分 (2022年度)

種類	降任	免職	休職	降給
処分件数	0件	0件	18件	0件

※公務能率の維持などを目的とした不利益処分

◆懲戒処分 (2022年度)

種類	戒告	減給	停職	免職
処分件数	0件	0件	0件	0件

※非違行為に対する職場の秩序を維持・回復などを目的とした不利益処分

5 職員の研修および勤務成績の評定

◆研修 受講者数延べ774人(2022年度)

◆勤務成績の評定 適切な人事管理と職員の人材育成を目的に勤務評定を実施。勤務評定者を対象に研修を実施しています。

6 職員の福利厚生 (2022年度)

区分	内容
健康管理	定期健康診断、成人病検診などの健康診断・検査、破傷風、B型肝炎の予防接種、メンタルヘルス研修・カウンセリング
共済制度	兵庫県市町村職員共済組合または公立学校共済組合による実施
互助会制度	兵庫県市町職員互助会または兵庫県学校厚生会による実施

7 職員の競争試験および選考 (2022年度)

職種	受験者数	合格者数
一般事務職A	54人	10人
一般事務職B	65人	11人
土木技術職	4人	3人
建築技術職	5人	1人
保健師	5人	2人
保育士・幼稚園教諭	8人	2人
技能職	3人	2人
消防職	13人	4人

8 退職管理の状況

退職後の新たな就職先等の届け出義務なし

9 公平委員会の報告事項 (2022年度)

勤務条件に関する措置要求、不利益処分に関する不服申立て共になし